

平成24年度

寄居町の施策と予算

基本方針

第5次総合振興計画基本構想を基調としながら、町民の皆さんからいただいたアイデアや町内各地で開催したタウンミーティング、関連団体からのさまざまなご意見を参考に、町民の皆さんにとって真に必要な事業、実効性・必要性が求められる事業を選択し、「自然と産業が調和する創造のまち 寄居」をさらに前進すべく、町民生活の安定と福祉の向上、町の発展につながるよう、総合的かつ積極的な政策展開を推進し、限られた財源を集中投資していきます。

最重点施策

寄居に満足して暮らせるまちづくり

寄居町の魅力を高め、行政サービスを充実させ、寄居に住みたくなるような町にします。

親身になって応援・協力

町民と行政が話し合い、実情をよく受けとめて、必要なサービスや新たにできることを工夫して実行します。

ひかり輝く、観光・ブランドタウンの実現

寄居の特長を活かした自然や物産、イベントを磨き、魅力とブランドを増やし、寄居に来て、買い物をする人をもっと増やします。

平成24年度 主な事業



「選ばれた寄居」のまちづくり

農産物加工施設建設事業

2億2,750万円

風布・金尾のみかんなどの地元物産のブランド化を進めるための加工施設を建設します。地元農産物の加工に若干の加工品販売や飲食ができる機能を加えることにより、地元農産物の高付加価値化と消費拡大、農業の活性化、地域の活性化の道筋が生まれます。



絵本と童話の森公園建設事業

650万円

農産物加工施設が公園の一部機能を果たす効果を踏まえ、家族との絆を深め、子どもたちの心を豊かにする遊び場と学び場を建設するための基礎調査を実施します。

歴史に親しみ、文化を育むまちづくり

各種祭りの開催

1,943万円



第51回寄居北條まつりや寄居玉淀水天宮祭、女性みこし奉賛会等への補助を行います。また、各地から募ったホンダ車による第2回クラシックカーパレードも開催し、いよいよ来年に迫ったホンダ寄居新工場稼働に向け、町全体で支援し、町の発展につなげていく機運を高めていきます。

(仮称)NPO法人寄居観光クリエイションの創設

768万円

関係機関や団体等が、それぞれの役割と機能を保ちながら、観光振興という目的に向かって連携し協力し合うため、新たな組織(仮称)NPO法人寄居観光クリエイションを創設し、今後の観光振興を推進します。



子育てが楽しいと実感できるまちづくり

子育て支援センター・こども医療費給付事業

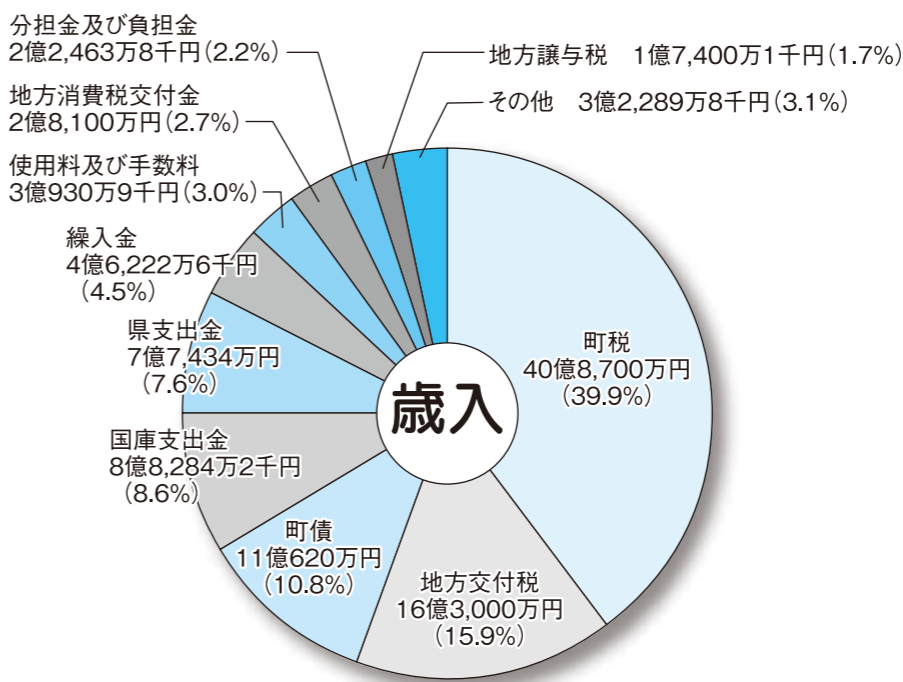
9,092万円

子育て支援センターの充実のもとより、センター内に新たに子育て支援窓口を開設します。また、ファミリーサポ

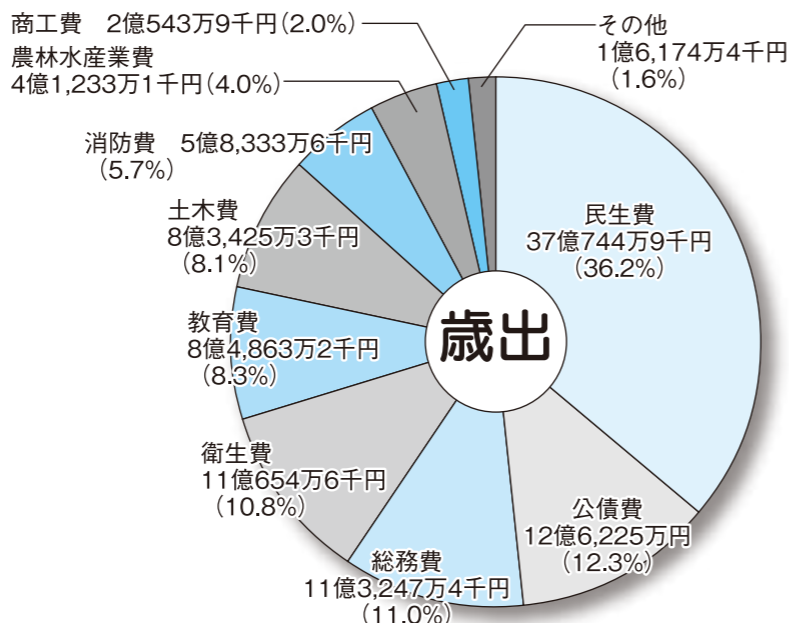
平成24年度当初予算額

Table with 4 columns: Category, Amount, Previous Year Ratio, Change. Rows include General Account, National Health Insurance, etc.

一般会計の予算構成



歳入合計 102億5,445万4千円



歳出合計 102億5,445万4千円

本年度の予算は、一般会計が102億5,445万4千円(前年度比3.3%増)、その他5つの会計を含めた全体では、169億7,116万1千円(前年度比4.0%増)の予算となりました。ここでは、町議会平成24年第1回定例会(3月議会)の冒頭で行われた町長の行財政運営に関する所信表明から、町の主要な施策と予算の概要をお知らせします。

トセンター事業を推進し、きめ細やかな支援と的確な情報提供を行うと同時に、子育てに関する援助体制を確立します。こども医療費については、入院・通院とも中学生まで引き続き無料とします。

児童生徒健全育成事業

224万円

早期の対応を可能にします。社会福祉協議会に委託している児童館の取り組みを拡大し、子育てサロンや子ども健康教室、プラネタリウムヒーリングコンサートなどを保育付き講座として開催することで、保護者が安心して心のケアを受けられる機会を提供します。また、子どもチャレンジ教室や児童館が地域に出張する